

2022 年2月 16 日

「宮城県上工下水一体官民連携運営事業」に対するプロジェクトファイナンスへの投資 ～官民連携による上工下水道事業への資金供給を通じた地域活性化への貢献～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、株式会社みずむすびマネジメントみやぎ¹(代表取締役社長:酒井 雅史)が行う上工下水道事業に対するプロジェクトファイナンスに 17 億円の投資を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。なお、本件は三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山一也)が組成し、株式会社日本格付研究所より「ソーシャルローン原則²」に準拠している旨の第三者評価を取得しておりますが、プロジェクトファイナンスとして当該評価を取得するのは本邦初の取り組みです。

本件プロジェクトである「宮城県上工下水一体官民連携運営事業」は、宮城県が保有する水道用水供給事業・工業用水道事業・流域下水道事業の施設等の運営を、今後 20 年間にわたり民間事業者が担う事業です。

一般的に地方自治体の水道事業は人口減少に伴う水道水の利用減少や水道設備の老朽化等の厳しい経営環境に直面しています。今般の事業を通じて、国内の水・インフラ事業に多くの実績を有する企業と、宮城県内の水事業に精通した地元企業が一体となり上工下水道事業の運営を行う事で、効率的な経営の実現と地方経済の活性化への貢献が期待されます。

当社は本件への投資を通じ、宮城県における上工下水道事業の効率的な経営と地域活性化に向けた取り組みを資金面からサポートします。今後も引き続き運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資に積極的に取り組んでいきます。

【プロジェクト概要】

事業名	宮城県上工下水一体官民連携運営事業
事業者	株式会社みずむすびマネジメントみやぎ
事業内容	・浄水場等の運営管理 ・薬品、資材の調達 ・設備の修繕、更新工事
事業期間(予定)	2022 年4月1日～2042 年3月31日(20年間)

¹ 株式会社みずむすびマネジメントみやぎは、宮城県の持続可能な上工下水道サービスを実現するため民間企業 10 社が出資し、2021 年5月に設立された特別目的会社。

² 英 Loan Market Association(LMA)等が定めた、社会プロジェクトに用途を限定する融資のガイドライン。